

## 新しい持効型溶解インスリンアナログ製剤「トレシーバ」について

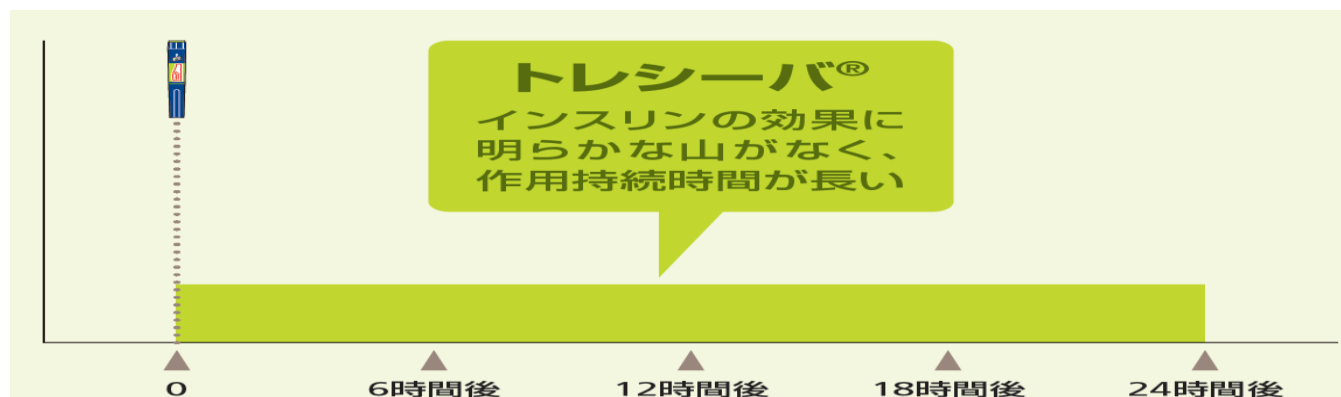
ノボルディスクファーマ株式会社は3月7日、糖尿病治療用の持効型溶解インスリンアナログ注射液 トレシーバ®注 フレックスタッチ®（一般名：インスリン デグルデク）を発売しました。

今回は院外・院内で新規採用となるトレシーバの特徴についてまとめてみました。



### トレシーバの製品特性

- 1日1回投与でより平坦でピークのない血糖降下作用を示しその効果は24時間を超えて持続します。



- フレックスタッチを採用しています。フレックスタッチは注入ボタンが伸びない軽くて押しやすい新型注入器です。



従来品



フレックスタッチ®

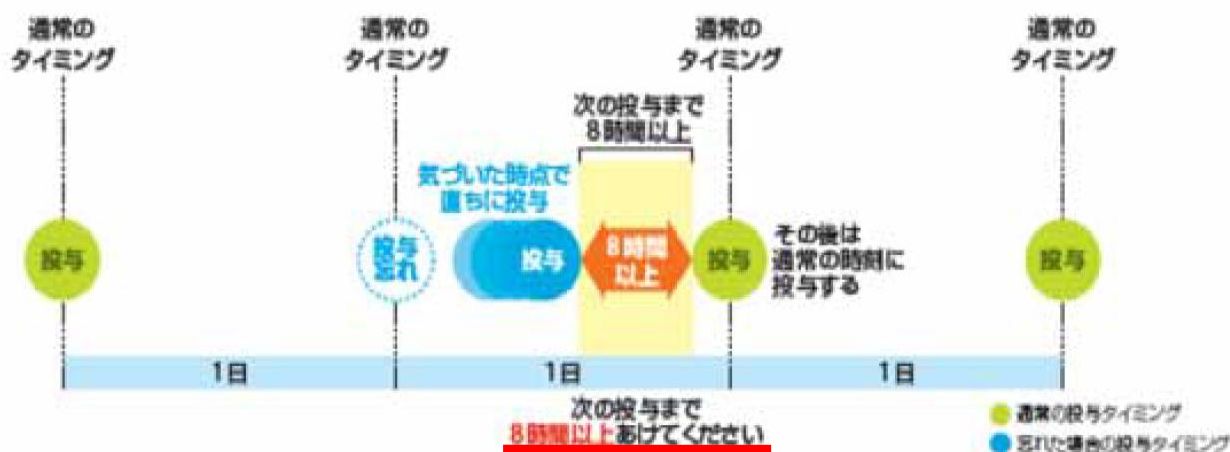
- トレシーバは、1日1回投与のインスリンアナログ製剤で、毎日一定のタイミングであればいつでも投与することが可能です。

**もし投与を忘れてしまった場合は… ▶ 気づいた時点で投与をしてください**

◆ 次の通常の投与タイミングまで8時間以上である場合は、気づいた時点で投与してください。

- ・2回分を一度に注射しないでください。
- ・その後の投与は通常のタイミングに投与してください。

**投与のタイミング(例)**



◆ 次の通常の投与タイミングまで8時間以内である場合、主治医にご相談ください。

『トレシーバ』の最大の特徴は効果の持続力です。1日1回の投与で26時間（海外では42時間）も平坦で安定した血糖降下作用が持続するとされています。これにより夜間の低血糖発現リスクを抑え、血糖コントロールの改善になることが期待できます。臨床試験においても対照薬と比べ、夜間低血糖発現頻度が低くなったことが確認されました。製剤の特性から、低血糖、特に夜間低血糖の不安を軽減し、より積極的な血糖コントロールを可能にすることが期待されます。

## 新規採用医薬品

### (1) 院内/院外採用医薬品

商品名	トレシーバ注フレックスタッチ	一般名	インスリンデグルデク
効能・効果	インスリン療法が適応となる糖尿病		

- 本剤は新医薬品であるため、2014年2月末日までは最低限 14日に1回、来院するよう患者及び家族に指導し、徹底させる必要があります。

(2) 院内採用医薬品

●フルカリック1号、2号、3号

成分		容量		
		フルカリック1号輸液 903 mL中	フルカリック2号輸液 1003 mL中	フルカリック3号輸液 1103 mL中
糖	ブドウ糖 糖濃度	120 g 13.29 %	175 g 17.45 %	250 g 22.67 %
電解質	Na <sup>+</sup>	50 mEq	50 mEq	50 mEq
	K <sup>+</sup>	30 mEq	30 mEq	30 mEq
	Mg <sup>2+</sup>	10 mEq	10 mEq	10 mEq
	Ca <sup>2+</sup>	8.5 mEq	8.5 mEq	8.5 mEq
	Cl <sup>-</sup>	49 mEq	49 mEq	49 mEq
	Acetate <sup>-</sup>	11.9 mEq	11.9 mEq	11.9 mEq
	L-Lactate <sup>-</sup>	30 mEq	30 mEq	30 mEq
	Gluconate <sup>-</sup>	8.5 mEq	8.5 mEq	8.5 mEq
	P	250 mg	250 mg	250 mg
Zn	20 μmol	20 μmol	20 μmol	
ビタミン	チアミン塩化物塩酸塩	1.5 mg	1.5 mg	1.5 mg
	リボフラビンリン酸エステルナトリウム	2.54 mg	2.54 mg	2.54 mg
	ピリドキシン塩酸塩	2 mg	2 mg	2 mg
	シアノコバラミン	5 μg	5 μg	5 μg
	ニコチン酸アミド	20 mg	20 mg	20 mg
	パンテノール	7.02 mg	7.02 mg	7.02 mg
	葉酸	0.2 mg	0.2 mg	0.2 mg
	ビオチン	0.05 mg	0.05 mg	0.05 mg
	アスコルビン酸	50 mg	50 mg	50 mg
	レチノールパルミチン酸エステル	1650 IU	1650 IU	1650 IU
	エルゴカルシフェロール	5 μg	5 μg	5 μg
	トコフェロール酢酸エステル	7.5 mg	7.5 mg	7.5 mg
	フィトナジオン	1 mg	1 mg	1 mg

\*ピーエヌツイン1号、2号、3号からの切り替えとなります。

●ソルデム2号輸液 (500mL)

〈成分・分量〉 1袋 500mL 中

ブドウ糖	7.25g
塩化ナトリウム	0.85g
塩化カリウム	1.120g
L-乳酸ナトリウム液	5.440g
(L-乳酸ナトリウムとして)	(2.720g)

〈電解質量〉 1袋 500mL 中

Na <sup>+</sup>	38.75mEq
K <sup>+</sup>	15mEq
Cl <sup>-</sup>	29.5mEq
L-Lactate <sup>-</sup>	24.25mEq

〈熱量〉 1袋 500mL 中・・・29kcal

商品名	スープレン吸入麻酔液	一般名	デスフルラン
効能・効果	全身麻酔の維持		

商品名	ジプレキサザイディス（５）	一般名	オランザピン
効能・効果	統合失調症、双極性障害における躁症状及びうつ症状の改善		

- ・ 口腔内崩壊錠です。
- ・ **吸湿性を有する**のでプリスター包装のまま保存となります。

### (3) 院外採用医薬品

商品名	トビエース錠（４）、（８）	一般名	フェソテロジン
効能・効果	過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿及び切迫性尿失禁		

- ・ 本剤は新医薬品であるため、2013年11月末日までは**14日分**を限度とした投薬しか認められていません。
- ・ **徐放性製剤**です。

### 安全管理委員会、薬剤部からのお知らせ

麻薬の与薬手順、眠前薬（向精神薬）を頓用する際の与薬手順は以下のようになります。ご確認ください。

#### 麻薬の与薬手順

- 1) 与薬準備時に、患者氏名・薬剤名・規格・用法/用量を確認し、金庫から取り出す。
- 2) 患者確認（フルネームで）を行い、与薬する。
- 3) 服用したことを確認し、薬袋の裏に与薬した看護師のサインを記入する。
- 4) 空になったヒートは、ナースステーションに持ち帰り、残薬数が一致していることをダブルチェックし、薬袋の裏にサインし残薬数も記入する。貼付剤（フェントステープ等）は使用済み廃棄シートを利用する。
- 5) 確認後、カルテ用の麻薬処方箋に施行サインをする。速やかに金庫に戻し、施錠する。

#### 眠前薬（向精神薬）を頓用する際の与薬手順

薬の出納を確実にするために当院では原則として鍵のかかる場所に保管・管理としています。与薬の手順については、麻薬の与薬手順に準じます。

ご不明な点は薬剤部までお問い合わせ下さい。